

ふるさと 通信員だより

vol.220

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています（活動はボランティアでお願いしています）。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係（内線216）にご連絡ください。



たかだ てつこ
高田徹子 通信員

タオル430枚を 介護施設に

第3回吟友地域と共に歩む会（矢竹敏江代表）のタオルチャリティーが、総合福祉センターでにぎやかに開催されました。

音更詩吟部会や花形流剣舞詩武道音更会、歌謡斗澤会、細川充伸会、聖月流剣舞道音更同好会など8団体69人が日頃の練習の成果を発表しました。矢竹会長が、「コロナ禍ですが、開幕できたことをうれしく思います」とあいさつ。合吟、連吟に歌謡、剣舞など48演目を披露しました。

同チャリティーのタオルは、洗濯済みや未使用など430枚が集まり、社会福祉協議会を通して介護施設に配布されました。



いしだ ひろよ
石田尚世 通信員

充実した 中学校生活

下音更中学校（佐々木典郎校長・383人）2年生の谷風友斗さんは現在身長175センチです。恵まれた身長を生かし、バスケットボールの主力選手として練習に励んでいます。

また谷風さんは洋楽が好きです。それがプラスに働き、町内の中学校英語暗唱大会で優秀賞を取りました。来年の大会出場も目指しているそうです。

将来はYOUTuberになってみたいと思う反面、手に職をつけたいそうです。そのために勉強も頑張り、進学先を考えたいと話してくれました。